

日本薬学会第135年会 一般シンポジウム
「日本発顧みられない熱帯病治療薬
開発への挑戦」アンケート集計結果

平成27年3月26日(木) 9:15-11:45
神戸学院大学

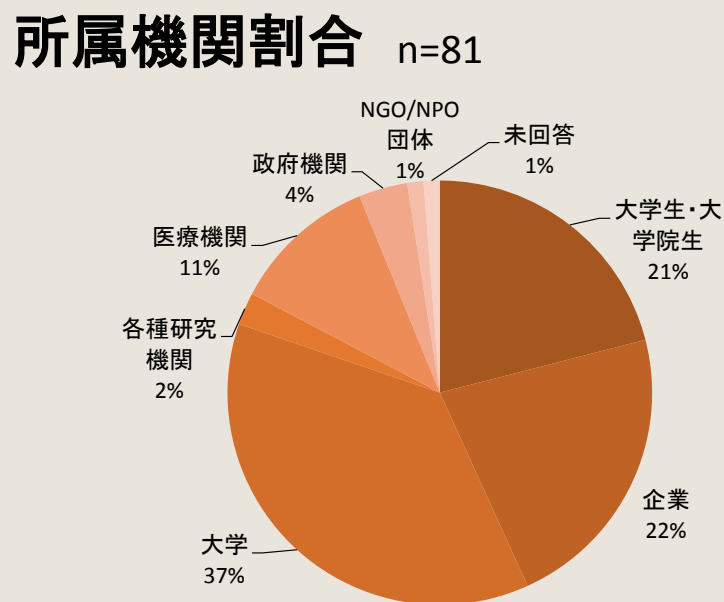
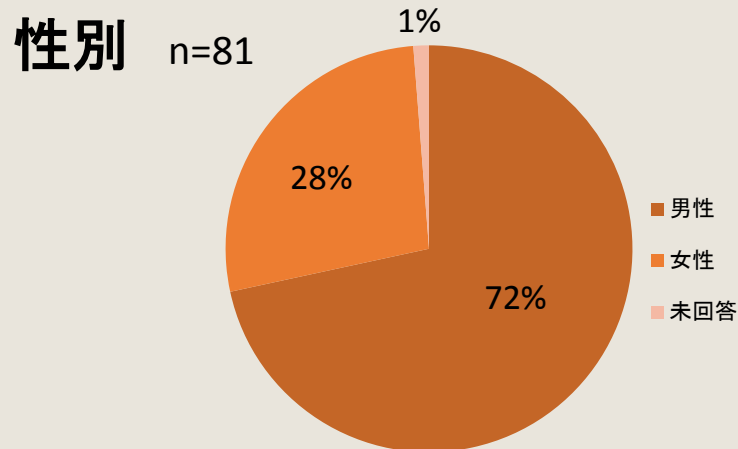
DNDi

Drugs for Neglected Diseases *initiative*

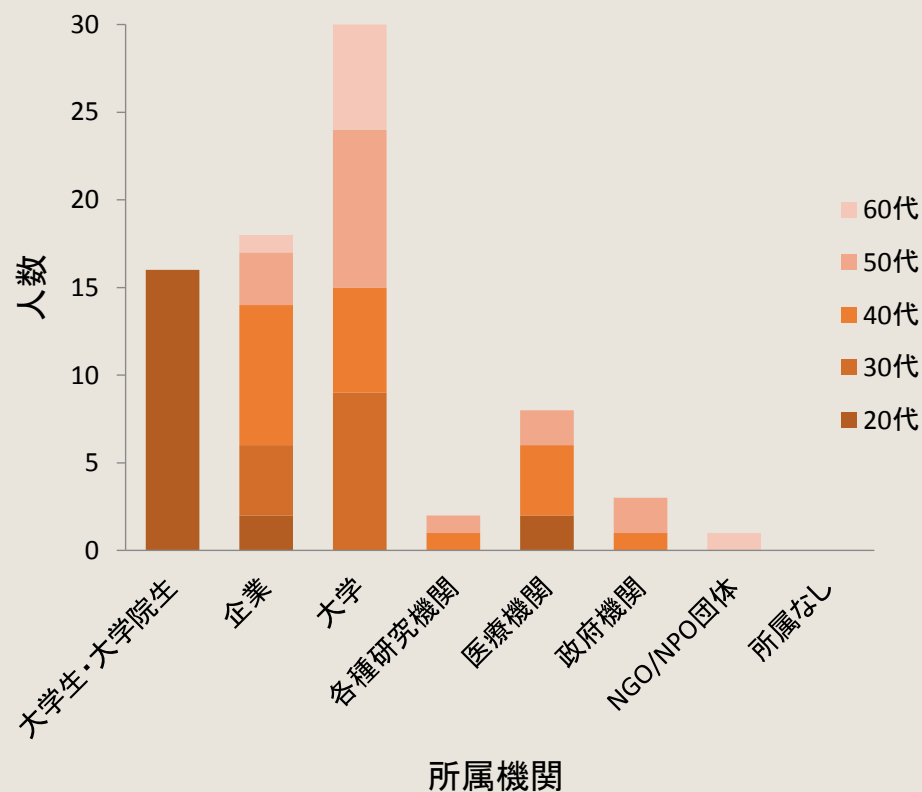
特定非営利活動法人DNDi Japan

アンケート回答者の属性

2



年代と所属機関 n=81 (うち未回答=3)



アンケート回答者の属性

専門分野(複数回答可)

n=81 (うち未回答=10)

	化学系	物理系	生物系	その他	計
創薬科学	26	4	18	2	50
衛生薬学	1	0	0	1	2
医療薬学	1	2	8	5	16
薬学教育	0	0	3	0	3
その他	3	0	1	5	9
計	31	6	30	13	80

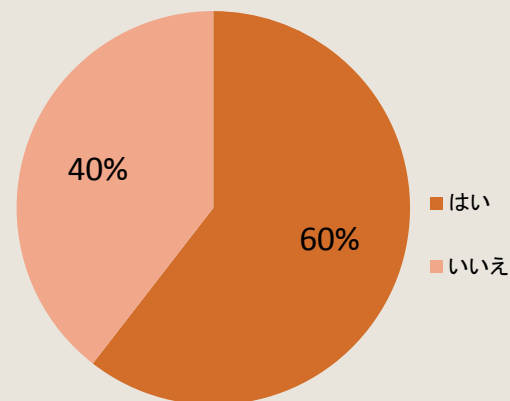
天然物有機化学、天然物化学、天然物化学／生物有機化学、インシリコ創薬、創薬化学、東洋医学／和漢薬、漢方／生薬、微生物薬品化学、薬化学、生化学、生化学／分子生物学、バイオインフォマティクス、コンプライアンス関係、Public Health Policy、社会薬学／国際保健、災害医療、一般臨床、実地臨床／病院薬剤師、感染症、レギュラトリーサイエンス、材料科学、自衛隊

NTDsに関する質問

4

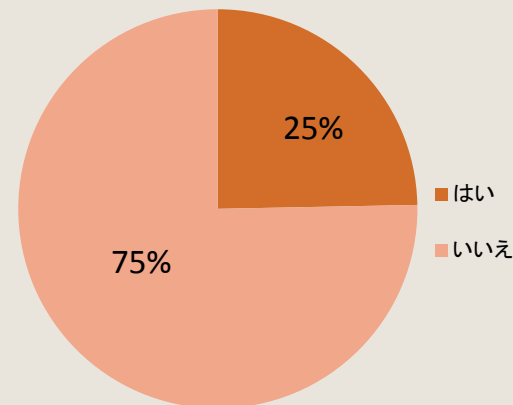
Q6. 「顧みられない熱帯病 (NTDs)」を以前から知っていましたか？

	n=81	
	人数	割合 (%)
はい	49	60
いいえ	32	40
計	81	100



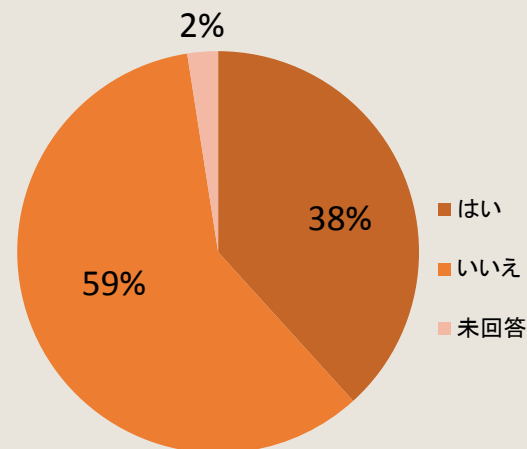
Q7. NTDsとはWHOが指定した17の疾病であることを知っていましたか？

	n=81	
	人数	割合 (%)
はい	20	25
いいえ	61	75
計	81	100



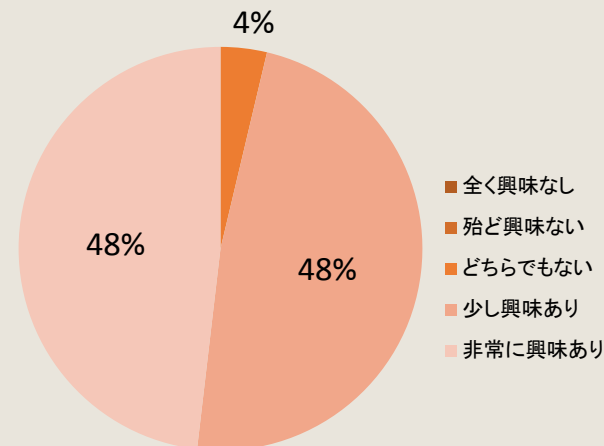
Q8. 2012年採択の「NTDsに関するロンドン宣言」を知っていましたか？

	n=81	
	人数	割合 (%)
はい	31	38
いいえ	48	59
未回答	2	2
計	81	100



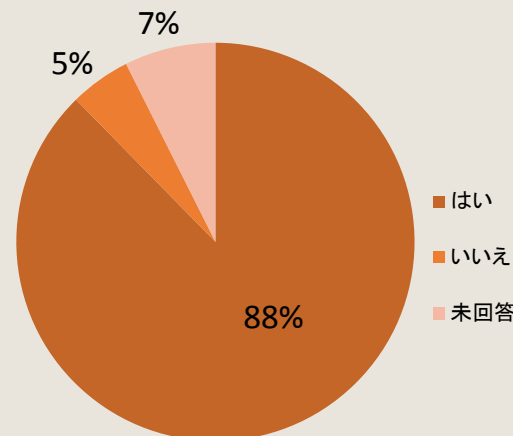
Q9. NTDsに対する現在の関心度は？

	n=81	
	人数	割合 (%)
全く興味なし	0	0
殆ど興味ない	0	0
どちらでもない	3	4
少し興味あり	39	48
非常に興味あり	39	48
計	81	100



Q10. 「Q9」の回答に対して以前と比較して関心の度合いは増しましたか？

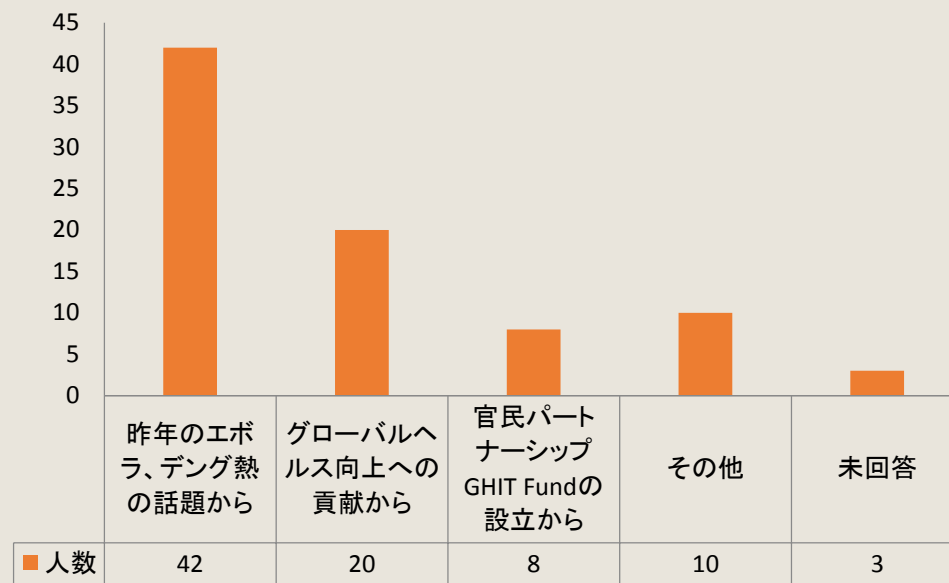
	n=81	
	人数	割合 (%)
はい	71	88
いいえ	4	5
未回答	6	7
計	81	100



NTDsに関する質問

Q11. 「Q10」で「はい」と回答した理由は何ですか？（複数回答可）

	n=71 人数
昨年のエボラ、デング熱の話題から	42
WHOの資金拠出の呼びかけから	0
グローバルヘルス向上への貢献から	20
安倍首相の途上国への開発支援強化宣言から	0
官民パートナーシップGHIT Fundの設立から	8
その他	10
未回答	3
計	83



その他

- ・DNDi関係者からの話を聞いて
- ・新奇薬剤探索の重要性を実に感じた
- ・本シンポジウムに参加して(2名)、本シンポジウムで現状が理解できたので
- ・日本の製薬も今後取り組むべきターゲットの一つとして関心がある
- ・業務上、知識が必要となる可能性
- ・自衛隊の国際貢献に関連して
- ・防衛省薬剤師であるため
- ・抗フィラリア薬の人体への適用